

<取材のお願い>

2024年1月9日

福井大学

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

さくらサイエンスプログラム推進本部

アジアの優秀な若者が繊維王国福井の繊維産業と先端研究を学ぶ ～次世代を担う繊維人材のネットワーク形成と、イノベーションを目指す～

福井大学では、1月15日（月）～1月24日（水）、インドネシア（ジェンデルルスディルマン大学）、ベトナム（ダナン大学工科大学）、台湾（国立成功大学、国立中興大学）、マレーシア（モナシュ大学マレーシア校、マレーシアプトラ大学）から、繊維、化学、バイオ、ナノ材料などを専攻する優秀な大学生5名、大学院生10名、計15名を招へいし、繊維に関する幅広い知識を持つグローバル人材を養成するための交流プログラムを実施します。

繊維産業は東アジアの主要産業の一つです。今後の繊維研究は、衣料分野のみにとどまらず、医療・電気通信・ナノテクノロジーなど他分野への波及が期待される学際領域でもあります。本プログラムでは「福井県の地場産業である繊維産業」と、「本学が強みとする繊維科学」を軸に、さまざまなアプローチで研究の相互交流を行います。招へい学生らは、それぞれ異なる分野を専門としていることから、異分野融合のプログラムとして、新たなイノベーションに貢献することを目指します。

具体的には、本学研究室にて最先端の繊維材料（ナノファイバー）の作製、医療や薬学への応用を目指した繊維研究など、繊維を核としたバイオ分野、ナノ材料分野、生化学、電気化学の実習を行います。また、前田工織株式会社（福井県坂井市）、日華化学株式会社（福井市）では繊維製造の工程や、繊維染色や繊維関連の高機能材料について学び、現場の研究員との交流から福井のリアルなものづくりへの理解を深めます。はたや記念館ゆめおーれ勝山（福井県勝山市）で伝統的な織物機械の展示を見学し、手織りなどを体験したり、福井県立歴史博物館にて着物や織物といった日本文化と繊維について学んだりする機会も設けました。プログラムには本学の大学院生、学部4年生も積極的に参加し、1月23日（火）の成果報告会では、本学教員・学生とともに議論や交流を行います。福井を拠点として、次世代の繊維産業を担う人材ネットワークが形成されることが大いに期待できます。

本プログラムは、科学技術振興機構（JST）主催の「国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）」*に採択されたものです。

*「国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）」科学技術分野における日本と海外の青少年の国際交流を推進する、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の事業です。一般公募プログラムでは大学等の日本の機関が作成する科学技術体験、共同研究、科学技術研修に関する青少年の国際交流計画の実施経費を JST が支援します。 <https://ssp.jst.go.jp/>



つきましては、招へい学生らが本学にて講義や実習に取り組む様子、企業（前田工織、日華化学）を訪問する様子、はたや記念館ゆめおーれ勝山にて伝統的繊維産業を学ぶ様子、成果報告会の様子などを取材していただきたくお願い申し上げます。なお、実施担当の藤田聡教授へのインタビュー取材もアレンジが可能ですので、ご希望の方は担当者までご連絡くださるようお願いいたします。

- 【実施内容】 ●講義・実習 ●企業訪問（前田工織株式会社、日華化学株式会社）
 ●はたや記念館ゆめおーれ勝山訪問 ●福井県立歴史博物館訪問
 ●成果報告会と意見交換会

【実施場所】 福井大学（文京キャンパス）、前田工織株式会社（福井県坂井市）、日華化学株式会社（福井市）、福井県立歴史博物館、はたや記念館ゆめおーれ勝山（福井県勝山市）

【研修日程概要】

1月15日(月)	午前：来日 午後：福井着
1月16日(火)	午前：オリエンテーション・福井大学生との相互交流（福井大学） 午後：学内見学 図書館、言語開発センター、産学官連携本部ほか（同上） 福井県立歴史博物館訪問、歓迎会、研究交流会/ポスター発表/意見交換会（同上）
1月17日(水)	午前：講義・実習 バイオ基盤技術の繊維技術への接点 ＜バイオテクノロジー＞タンパク質の精製と分析（福井大学） 午後：講義・実習＜ナノ材料＞バイオセンサーの作製と評価（同上）
1月18日(木)	午前：前田工織株式会社にて繊維製造工場見学 午後：日華化学株式会社訪問
1月19日(金)	終日：講義・実習 ナノ繊維の紡糸と解析技術の修得（福井大学） ナノ材料 エレクトロスピンニングによるナノファイバー創成（同上）
1月20日(土)	午前：永平寺訪問 午後：はたや記念館ゆめおーれ勝山にて伝統的繊維産業・養蚕業・伝統工芸を学ぶ
1月21日(日)	終日：福井駅周辺での文化体験（福井城跡、養浩館、郷土歴史博物館を見学）
1月22日(月)	午前：講義・実習 ＜繊維材料を使った摩擦帯電発電技術の習得＞（福井大学） 午後：講義・実習 ＜医用材料 ナノファイバーの作製と細胞培養基材への応用＞（同上）
1月23日(火)	午前：成果発表準備（同上） 午後：成果報告会（同上）
1月24日(水)	午前：離日

■本件に関する取材申し込み・お問い合わせ先

福井大学 学務部国際課
 （担当：藤澤）

■国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）に関するお問い合わせ

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室

https://form2.jst.go.jp/s/kouhou_form（担当：田中(禎)、太田）